

編集後記

最近 medicalization (医療化) や psychiatrization という言葉をよく耳にする。Medicalization の意味は、従来よくわからなかった状態が医学的視点から解明され、治療的に対処されるというプロセスを指しているようで、酔っ払いの問題行動がアルコール依存症と診断される、落ち着かない子が ADHD と診断される、そして一定の治療を受けて改善するといった例がよく挙げられる。医学の進歩とともに、かつては原因不明とされたり宗教的・超自然的説明がなされた事態に対して医学的説明がなされ、多くの人が救われるようになった。医学モデルの社会的貢献は非常に大きい。

しかし最近の論調はこのような医学モデルの好ましきではなく、医学モデルの過剰な拡大とその弊害をよく耳にする。DSM 診断基準の導入とともに、これまでは知らなかったような、あるいは病的と考えなかったような事態が医学モデルの俎上に上がってきた。そして、正しく診断され標準的な治療がなされれば事態は改善するとされた。しかし批判もその分強くなってきた。医学モデルでは、うつ病は薬や認知療法で治るとされるが、それは過剰モデルで、実際には職場環境の問題への対処が重要にもかかわらず、その改善作業を怠ってしまう。あるいはうつ病患者個人の問題に還元、矮小化してしまうといった批判。また、更年期症状は正常な生命過程の反映である場合もあるのに、症状を認めて薬物治療をしてしまい副作用の弊害や正常老化への心理的適応を遅らせてしまうといった批判がある。

本誌の巻頭言で触れられている発達障害、特に ADHD は、上述の意味で医学モデルの弊害が特に論じられているようである。その意味で山崎氏の発達障害の診断に対する見解は正鵠を得ている。まさに我々が精神医学・医療のすべてにわたって考えなければならないことを教えてくれている。また medicalization は、健康とは何かという問いにもつながっている。本誌の藤田氏、尾形氏の論文は、この点で貴重な素材を提供してくれているようで興味深く読ませていただいた。

ゲリラ豪雨が多いと予想されている今夏、読者のご健勝をお祈りします。

(S.I.)

■ 編集委員

飯森真喜雄

井上 新平

小島 卓也

小阪 憲司

松本 英夫

松岡 洋夫

三國 雅彦

(ABC 順)

精神医学 (第52巻 第8号)

2010 年 8 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5 %)

2010 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 30,600 円・電子ジャーナル閲覧オプション付 39,800 円 (税込, 送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711 (担当) 三由・山崎

Fax (03) 3815-7802

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は 株式会社 医学書院 が保有します。

・ **JCOPY** (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3515-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。